

瑞穂市図書館だより

「読書のまち みずほ」をめざして、子どもの読書活動を推進しています。

2023. 05 第84号

本館 058-326-2300

分館 058-328-7070

気候も良くなり、過ごしやすい季節になりましたね。今月は大型連休もあるので思い切って旅行に出かけるのもいいですし、おうちでゆったり過ごすのもいいですね。その際は是非図書館の本もご活用ください。

今月本館では「映画観賞会」と「わらべうたであそぼう」を開催します。わらべうたは0歳のお子さんから大きなお子さんまでご自由に参加いただけます。詳しくは館内のポスターをご覧ください。

5月のイベントカレンダー

<https://www.library-mizuho-gifu.jp>

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2 休館日	3	4	5	6 <分館> おはなしの会
7	8 休館日	9	10	11	12 <本館> おはなしの会	13 <分館> おはなしの会
14	15 休館日	16	17	18	19 <本館> わらべうたであそぼう	20 <分館> おはなしの会
21 <本館> 映画鑑賞会	22 休館日	23	24	25	26 <分館> おはなしの会	27 <分館> おはなしの会
28	29 休館日	30	31 休館日	 【本館】おもいでの本だな 【分館】BOOK BINGO! ～5月14日(日)まで開催中！		

	「おはなしの会」	【分館】 毎週土曜日 14:30～ 絵本フロア
	「未就園児向けおはなしの会」	【本館】 第2金曜日 10:30～ 2階・学習室
	「映画鑑賞会」	【分館】 第4金曜日 10:30～ 絵本フロア 【本館】 5/21、9/17、12/17、3/17 14:00～ 2階・学習室 定員20名

新刊PICKUP!

一般・児童



『かわいい土木見つけ旅』

本館所蔵

三上 美絵//著 <510.2/ミ>

土木は、社会の基盤となるインフラをつくり、維持していく活動です。本書では、岐阜県の白川橋や岩屋ダムなど、著者が全国を旅して見つけた、かわいい土木を紹介。橋や水門、トンネル、配水塔といった数々の土木構造物の見どころや背景にある物語、歴史について、写真とともに解説し、その魅力を伝えてくれます。



『はじめての絵本 赤ちゃんから大人まで』

分館所蔵

磯崎 園子//著 <019.5/イ>

絵本ナビ編集長が、「絵本の楽しみ方」を紹介した本。0～6歳の年齢ごとの絵本が紹介されていますが、楽しみの「目安」とするとあります。また子育て中の絵本ナビスタッフのエピソードや“大人が子どもみたいに絵本を読む”という気になるフレーズがありますよ。さあ、自由に絵本を探しに行きましょう！

※他にもまだまだあります♪ 一般(毎週土曜日発行)・児童(隔週土曜日発行)の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。



『車いすテニスの革命』

本館所蔵

本條 強//著 <783.5/ホ>

車いすテニスの第一人者で、今年1月に現役を引退した国枝慎吾選手。9歳の時に脊髄腫瘍を患いますが、11歳でテニスを始めると努力を重ね、世界で活躍するプレーヤーとなります。二度の手術など逆境を乗り越え、ついに前人未踏の「生涯ゴールデンスラム」を達成。数々の偉業を成し遂げた国枝選手の道のりを描きます。



『おこづかいの賢い使い方』

分館所蔵

クォン ジェウォン//作 <児/591/ク>

こどもたちに人気のお店、「宝島」。すてきなものがいっぱいである？買わない？で悩んでいると、店長さんが魔法をかけて……。5つのお話を通して、決められたおこづかいの中で賢いお金の使い方が学べます。さらに、同じ商品なのに値段が変わるのはなぜ？という疑問なども小学生にわかりやすく説明されています。

本館 テーマブック

今月のテーマ

『明治の文豪』

文豪作品は「学校の授業で習った」、「難しそう」など、気軽に読むイメージがないように思います。しかし近年、文豪をモチーフにしたゲームやアニメ、漫画などが話題になり、文豪作品を読む方が増えているようです。今回は明治時代の作品、文豪の逸話など集めてみました。ぜひ手に取ってみてください。



『福沢諭吉の「学問のすゝめ」』 橋本 治//著
〈002/ハ〉 **本館所蔵**



『漱石を知っていますか』
阿刀田 高//著
〈910.2/7〉 **本館所蔵**



『蒲団・一兵卒』
田山 花袋//作
〈913.6/イ〉 **本館所蔵**



『よちよち文藝部』
久世 番子//著
〈910.2/7〉 **本館所蔵**



『階段ランナー』

両館所蔵

吉野 万理子//著 <913.6/ヨ>

家庭の事情で水泳をやめた広夢とクラブチームで卓球に打ち込む瑠衣は、学校の屋上で偶然出会います。やがて同じクラスになった二人は、退職した高桑先生のブログを通して、階段に興味を持ち、親しくなりますが、それぞれに問題を抱えて悩む日々。夢をあきらめかけていたそんなある日、ブログで「京都駅ビル大階段駆け上がり大会」のことを知った広夢は・・・。



『僕たちの部活がなくなる?』

両館所蔵

青柳 健隆//著 <児/375/ア>

いま、部活動が変化するという話題を耳にすることがあります。たくさんの大人たちが、子どもたちのためにより良い仕組みを考えています。しかし、主役は子どもたち!! 部活動を含めた放課後の時間をどう過ごすか考える簡単なワークがあります。大人は、余暇時間を考えるのにも活用できます。ゲーム感覚で考えてはいかがでしょう。子どもも大人もより充実し日々を過ごすために役立ちますよ。



分館 テーマブック

今月のテーマ

『花と緑・おとうさん・本が出てくる本』



『おとうさんおかえり』 **両館所蔵**
マーガレット・ワイス・ブラウン//文 スティーブ・サヴェッジ//絵 <E/サ>
夜になると、お父さんたちが帰ってきます。魚やてんとうむしやうさぎのお父さん、さいごは船乗りのお父さんが子どもたちのところに帰ってきます。いろいろな生き物の「おかえり」がたくさんつまった絵本です。お父さんが帰ってくるのが待ち遠しくなりますよ。

愛鳥週間

毎年5月10日から16日

愛鳥週間は「野鳥（自然の中で生活している鳥）を大切にし、守ろう」という考えを広めるために作られました。散歩に行ったときに、どんな鳥がいるか探してみましょ。図鑑があれば、図鑑と見比べて調べてみたりすると、いろいろな発見を楽しめるきっかけになりますね。



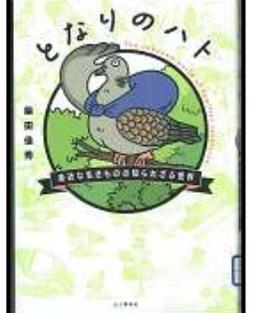
『野鳥が集まる庭をつくらう』
〈488.1/フ〉 **本館所蔵**



『街・野山・水辺で見かける野鳥図鑑』
〈488.2/シ〉 **本館所蔵**



『にっぽんのスズメと野鳥仲間』
〈488.2/ニ〉 **本館所蔵**



『となりのハト』
〈488.4/シ〉 **本館所蔵**